

平成29年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 平和町商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価														
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価				今後の展開・改善点等		備考
				指標	目標値	実績値	指標	目標値	実績値	総合評価	事業実施評価	自己評価	調査結果	満足度	補足	目標	実施方法	
巡回・窓口相談指導事業	小規模事業者を中心に経営指導員等の商工会職員が事業所へ訪問し、金融・税務・労務等経営全般について様々な相談への指導をすることにより、経営の改善を図り、健全な企業を育成するとともに、新規開業・創業予定者に対する相談窓口を設置し、経営改善に資する指導を行う。	・巡回窓口指導実企業数287社 ・巡回窓口指導延件数839件 ・課題解決提案件数 27件 ・経営革新承認件数0件 ・非会員指導実企業数8件 ・非会員指導延件数9件	小規模事業者・新規創業予定者	指標	巡回窓口指導延件数 (達成度 131.1%)	指標	課題解決提案件数 (達成度 90.0%)	小規模事業者に対して、巡回・窓口相談を積極的に行なうことにより経営改善、経営の安定に努めた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 A 目標達成度 A	調査結果 事業者への 調査結果	満足度 A 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	今後も小規模事業者のニーズを把握し、問題解決に努めていく。来年度は、職員1名が長期研修に出席予定のため、目標は現状のままとする。	
記帳継続指導事業	商工会職員が個人事業主等を対象に正しい記帳方法の指導と決算・確定申告の指導を行い、適正な税務申告と経理の自計化や計数管理による経営力の向上に結びつける。	指導日数: 226日 指導延回数: 598回 対象事業者数: 51事業所	小規模事業者(個人事業主)	指標	記帳指導事業所数 (達成度 102.0%)	指標	(達成度 %)	小規模事業者に正しい税務指導をすることで、事業者自身が財務状況や問題点を把握することができた。事業者の事務軽減にも繋がった。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 事業者への 調査結果	満足度 A 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	小規模事業者の税務知識を高めてもらうため、今後も実施していく。	
講習会事業	多様化する経営環境に対応するため、小規模事業者にとって必要な経営知識の習得や、時事的な問題についての啓蒙を図り、事業者の資質の向上と円滑な事業運営に資することを目的とする。	・個別講習会 税務講習会 8回38名 労務相談所 1回1名 ・集団講習会 新春講演会 4商工会合同開催1回3名 労務講習会 1回13名 経営講習会 3回33名	小規模事業者	指標	講習会出席者数 (達成度 69.3%)	指標	(達成度 %)	様々なテーマで講習会を開催することにより、知識や情報を習得し、小規模事業者の資質向上に繋がった。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 C	調査結果 事業者への 調査結果	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	小規模事業者の意見を聞きつつ、より充実したテーマで今後も実施していく。	
若手後継者等育成事業	商工業者の若手経営者・後継者を対象に、経営に必要な知識の習得や資質向上を図るための講習会を開催し、地域の活性化を担うリーダー的人材の育成を目指すことを目的とする。	セミナーの開催3回41名 女性部全国大会への参加(1名)	若手経営者後継者等	指標	講習会出席者数 (達成度 102.5%)	指標	(達成度 %)	セミナーについては、要望の高かったテーマを選び参加者を募ったことで、多くの出席者が集まり経営者・後継者の資質向上に繋げることができた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 事業者への 調査結果	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	今後もセミナーの開催や全国大会への参加を促し、若手経営者・後継者の資質向上を図り、次世代の指導者候補の育成を強化していく。	
地域振興祭事業	各種のお祭り・祭典などを開催することにより、その集客力を活かして地域の経済活動を促進し、地域の産業PRの機会をするとともに、地域の総合的な振興を図ることを目的とする。	第23回さくらまつり 4月1日(協力者数 61名 来場者数 4,500人) 第19回サマーフェスタへいわ 8月5日(協力者数 98名 来場者数 5,500人) 第12回へいわまつり(協賛) 11月5日(協力者数 71名 来場者数 3,500人)	地域住民小規模事業者	指標	協力者数 (達成度 115.0%)	指標	(達成度 %)	地元商工業者と住民の交流を深めることができ、地域貢献に寄与することができた。	総合評価	A	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 事業者への 調査結果	満足度 B 必要性 A	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	地域振興のため、住民との交流が深まるよう今後も引き続き開催していく。	
福利厚生事業(各種共済事業)	中小企業の経営・雇用の持続的な安定を図るため、各種共済制度を普及し、企業の健全な育成に資することを目的とする。	小規模企業共済 86名 経営セーフティ共済 3名 特定退職金共済 19名 中小企業退職金共済 22名 さくら共済 117名 中小企業共済 221名 総合共済 45名 中小企業PL保険 3名	小規模事業者	指標	共済加入者数 (達成度 97.4%)	指標	(達成度 %)	事業者のニーズにあった共済を推進し、経営の安定化、雇用対策を図ることができた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への 調査結果	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	今後も自己財源の確保と福利厚生の充実のため引き続き推進する。	
健康普及事業	中小企業の経営・雇用の持続的な安定を図るため、従業員の健康診断を実施し、企業の健全な育成に資することを目的とする。	7月5日 受診企業数 36企業 受診者数 326名 1月11日 受診企業数 20企業 受診者数 155名	小規模事業者	指標	受診者数 (達成度 102.3%)	指標	(達成度 %)	事業所や従業員の健康意識の向上に繋がるとともに、商工会がまとめて健診バスを手配することにより事業所の業務軽減に繋がった。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 A	調査結果 事業者への 調査結果	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	受診項目を充実させながら、今後も引き続き実施する。	
部会・委員会事業(労務改善研究部会)	労務改善研究部会の活動を通じて、従業員の労務管理や安全衛生活動等を推進し、企業の発展に資することを目的とする。	7月26日 セミナー 参加者数 15名	労務改善研究部会員	指標	事業参加者数 (達成度 75.0%)	指標	(達成度 %)	労働基準監督署・公共職業安定所の職員に講師を依頼することにより、より実践的な内容を取り入れた講習会を行なうことができた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価 B 目標達成度 B	調査結果 事業者への 調査結果	満足度 B 必要性 B	補足	目標 現状維持 実施方法 現行どおり	法改正や最低賃金、助成金などの情報提供のためにも、引き続き開催していく。	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合は主要な方が記載されていますが、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成29年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 平和町商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価												今後の展開・改善点等	備考				
				目標①			目標②			得られた効果		ABCD評価									
部会・委員会事業 (商工業部会)	商業・工業の部会活動を行うことにより、参加企業の情報取得による経営知識の向上、発展に資することを目的とする。	1月25日 視察研修会実施 参加企業数31社 参加者数46名	商工業部会員	指標	参加者数 (達成度 115.0 %)			指標	(達成度 %)			異業種交流を深め、親睦、情報交換の促進を図ることができた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果への	満足度	補足	目標	近年、参加希望者が増えていることから、定員を増やすことも検討しながら引き続き開催していく。
				目標数値	40	実績数値	46	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					B		必要性		現状維持	
部会・委員会事業 (食品衛生部会)	食品衛生部会の活動を通じて、食品衛生知識の普及と自主管理体制の整備の強化を図ることを目的とする。	検便 2回 参加者数277名 製品検査 2回 参加者数5名 ふきとり検査 2回 参加者数5名	食品衛生部会員	指標	事業参加者数 (達成度 75.5 %)			指標	(達成度 %)			検便や自主検査の実施をして、食品衛生管理を図ることをできた。検便の受付を商工会館で行なうことにより、事業者の負担軽減に繋げることができた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果への	満足度	補足	目標	今後も実施していく。
				目標数値	380	実績数値	287	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					B		必要性		現状維持	
部会・委員会事業 (交通安全部会)	交通安全部会の活動を通じて、交通安全意識の高揚を図り、各企業に交通事故防止の啓発を積極的に推進し、企業の発展に資することを目的とする。	街頭監視活動(毎月0の日) 18回 参加者数200名 各季節のシートベルト関所 3回 参加者数 84名 年末一斉大監視 4名 視察研修会 11月28日 20名 講習会 3月19日 21名	交通安全部会員	指標	事業参加者数 (達成度 109.7 %)			指標	(達成度 %)			シートベルト関所や街頭監視活動を行うことにより、ドライバーの交通安全に対する意識を高め、社会貢献に繋がった。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果への	満足度	補足	目標	交通安全意識を高めるため、今後も実施していく。
				目標数値	300	実績数値	329	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					B		必要性		現状維持	
税務関係団体指導事業 (青色申告部会・法人部会)	青色申告部会・法人部会の活動を通じて、会員の税務知識の向上を図り、商工業の活性化に資することを目的とする。	・確定申告取りまとめ 消費税申告 書面18件 e-tax13件 青色申告 書面57件 e-tax68件 白色申告 書面2件 e-tax7件 贈与税申告 書面7件 e-tax0件 様式A申告 書面20件 e-tax17件	青色申告部会 員 法人部会員	指標	確定申告取りまとめ件数 (達成度 116.1 %)			指標	(達成度 %)			確定申告のイータックスの代理送信を積極的にこなすとともに、正しい申告、納税を推進することができた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果への	満足度	補足	目標	引き続きイータックスの普及に努めるとともにマイナンバーへの理解を深めてもらう。
				目標数値	180	実績数値	209	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					B		必要性		現状維持	
調査・広報事業	商工会の広報誌である「商工会だより」を発行し、関連施策をPRし、制度の周知するための広報活動を行う。	商工会だより 年2回発行 発行部数 407部 関連施策パンフレットの配布 毎月1回程度配布	小規模事業者	指標	周知数 (達成度 100.0 %)			指標	(達成度 %)			定期的に情報発信することで、商工会事業活動の周知、情報提供をすることができた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果への	満足度	補足	目標	小規模事業者への情報提供や商工会活動の周知のためにも今後も引き続き実施していく。
				目標数値	407	実績数値	407	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					B		必要性		現状維持	
労働保険事業	事業者等の委託を受けて、事業者に代わって労働保険料の申告納付その他労働保険に関する各種の届出等の事務処理を行うことにより、中小企業主の事務処理の負担を軽減し、労働保険の適用促進及び労働保険料の適正な徴収を図ることを目的とする。	現在委託事業者数 60企業 年度更新手続完了 全期分保険料納付済 随時・労災手続指導 雇用保 険取得喪失手続 離職票作成	労働保険委託 事業所	指標	委託事業者数 (達成度 103.4 %)			指標	(達成度 %)			労働保険料に伴う事務代行を行うことで、事業者の事務負担を軽減することができた。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果への	満足度	補足	目標	労働保険事務組合のメリットを理解してもらい、今後も委託事業所数の増加に努める。
				目標数値	58	実績数値	60	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					B		必要性		現状維持	
異業種交流事業	新年に賀詞交歓会を開催し、企業交流の場を提供し、各企業の経営基盤の強化、地域の商工業の発展に寄与することを目的とする。	1月10日開催 参加者数 86名	小規模事業者	指標	事業参加者数 (達成度 107.5 %)			指標	(達成度 %)			異業種交流の場として、企業の情報交換、経営基盤の強化に繋がった。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果への	満足度	補足	目標	異業種交流の場として今後も引き続き実施していく。
				目標数値	80	実績数値	86	目標数値	実績数値	目標数値	実績数値					B		必要性		現状維持	
青年部・女性部事業	青年部・女性部員間での交流や社会福祉を通じて地域との関わりを持つことにより、地域社会の発展に寄与することを目的とする。	・青年部 役員会等9回 46名 研修 会1回 11名 イベント協力3 回 18名 その他 5名 ・女性部 役員会等2回 26名 視察 研修会1回 14名 イベント協 力2回 13名 その他 12名	青年部員 女性部員	指標	青年部事業参加者数 (達成度 80.0 %)			指標	女性部事業参加者数 (達成度 162.5 %)			事業を通じ、部員間の情報交流を深めるとともに、イベントに出店協力することで地域の活性化に貢献した。	総合評価	B	事業実施評価	自己評価	調査結果への	満足度	補足	目標	部員間の交流を深めるとともに、地域貢献を図るためにも今後も実施していく。
				目標数値	100	実績数値	80	目標数値	40	実績数値	65					B		必要性		現状維持	

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合は主要な方が記載されていますが、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。

平成29年度事業実績報告の概要(小規模事業経営支援事業費補助金関係)

団体名: 平和町商工会

事業名	事業概要(背景・目的)	事業実績	主たる対象者	事業評価										備考				
				目標①			目標②			得られた効果	ABCD評価				今後の展開・改善点等			
地域振興事業 (地域懇談会事業)	地区別の懇談会(支部懇談会)を開催し、地域の実態把握及び地域活性化に向けた各種事業の取り組み、地域振興とともに地域商工会の発展に寄与することを目的とする。	4月17日 三宅地区 16名 4月18日 法立地区 9名 4月19日 西光坊横池地区 17名 4月24日 下起地区 8名 4月21日 六輪地区 21名	小規模事業者	指標 参加者数 (達成度 94.7 %)			指標 (達成度 %)			各地区に直接職員が赴き開催することで、地域の問題点、商工会への要望等を把握することができた。また、商工会の事業活動等も会員企業に直接伝えることができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B	事業者への調査結果 B	満足度 B	補足	目標 現状維持	平成29年度に今後続けるべきか検討したところ、続けてほしいとの意見が多かったため、今後も開催していく。
		目標数値 75		実績数値 71	目標数値	実績数値	目標達成度 B	必要性 B	実施方法 現行どおり									
地域振興事業 (地域対策活動事業)	中学生の職場体験学習事業において、商工会が地元企業を紹介し、受入企業のとりまとめを行う。中学校と密接な連携を保ち、地域の活性化に資することを目的とする。	8月22日～8月25日 4日間の内3日間実施 中学生参加者数 120名 職場体験受入企業数 39企業	小規模事業者	指標 参加企業数 (達成度 86.7 %)			指標 (達成度 %)			各地区に直接職員が赴き開催することで、地域の問題点、商工会への要望等を把握することができた。また、商工会の事業活動等も会員企業に直接伝えることができた。	総合評価 B	事業実施評価 B	自己評価 B	事業者への調査結果 B	満足度 B	補足	目標 現状維持	地域貢献の場として受入企業の増加を図りながら今後も実施していく。
		目標数値 45		実績数値 39	目標数値	実績数値	目標達成度 B	必要性 B	実施方法 現行どおり									

※ 経営発達支援事業として認定を受けた事業については、備考欄に○を付しています。
 ※ 事業評価欄において、1つの事業で目標が2つある場合は主要な方が記載されていますが、目標達成度の評価は2つの平均となります。
 ※ 記載内容についての詳細資料は、各団体において整備しています。